

〈解答〉

① 1 【例】親友の美香が泣いたことと、小学校三年の時に仲の良い友だちを泣かせた

ことが重なったから。(43字)

2(1) I のんびりとしている III くつろぎ

【例】子どもの気持ちを察し、気遣いができる

配点 ① 2(1)各2点、他は各3点 10点満点

〈解説〉

①

1 傍線①の直後に、仲のよかった友だちとけんかをしてしまい、「相手の子を泣かしてしまった」という小学校三年の時の出来事がある。この出来事と美香が泣いてしまったという現在の出来事が重なったのである。

2(1) 仕事中とは違い、家の中で母の様子は、どことなく「のんびりとしている」とある。そんな母が「私」に対しても自由を認めてくれていることで、「私」は家には「くつろぎ」があると感じていることを読み取る。

(2) 母は、「私」が友だちとけんかをして学校のことなどいつさい聞くことがない。母が、子どものことに深入りはしなくとも、子どもの「気持ちを察し、気遣いができる」人物であることを読み取る。